**高校生のための金融リテラシー出前講座**

J-FLECおよび大分県金融広報委員会では、県内の学校へJ-FLECが認定した講師を無料で派遣しています。金融経済に関する様々なテーマの中から、学校のご希望に沿った内容について、出張授業を行います。a30-7[1]詳細については、下記のお申し込みから講座までの流れ、学べる主な内容とコンテンツをお読みの上、お申し込みください。

**●お申し込みから講座までの流れ**

**4**

**講座の実施**

**5**

**アンケートの**

**提出**

**3**

**講座内容に**

**ついて講師と**

**調整**

**2**

**J-FLECから**

**申込者へ連絡**

**1**

**お申し込み**

※原則、メールで

お申込みください

※終了後1週間以内

**⚠注意点**

**ご希望日程の45日前までにお申し込みください。**

**45日前を過ぎてしまうと、受付ができなくなってしまうので、ご注意ください。**

**〇学べる主な内容とコンテンツ**

下記のテーマの種類から希望テーマを選択いただきます。

|  |  |
| --- | --- |
| テーマの種類▼ | **目標▼** |
| 家計管理 | 自分のために支払われている費用を知り、 家計全体を意識しながらよりよい選択・意思決定ができる |
| 生活設計 | 職業選択と生活設計を関連付けて考え 、生涯の収支内容を理解して生活設計ができる |
| 金融取引の基本としての素養 | 契約および 契約に伴う責任に関する理解を深めるとともに、 自ら情報を収集し消費生活に活用できる技能を身に付ける |
| 金融分野共通 | お金や金融・経済の機能・役割を把握するとともに、預金、株式、 債券、投資信託、保険など基本的な金融商品の内容を理解する |
| 保険商品 | リスクを予測・制御して行動するとともに、加害事故を起こした場  合には責任や補償問題が生じることを理解する  社会保険と民間保険の補完関係を理解する |
| ローン・クレジット | 貸与型の奨学金などローンの仕組みを理解し、返済方法や金利、延滞時の影響について考える  各種カードの機能や使用上の留意点を理解し、適切に行動する態  度を身に付ける |
| 資産形成商品 | 基本的な金融商品の特徴とリスク・リターンの関係について理解し、自己責任で金融商品を選択する 必要があることを理解すリスク管理の方法や定期的に貯蓄・運用し続けることの大切さを理解する |
| 外部の知見の適切な活用 | トラブルに対処できる具体的方法を学び、実際に行使できる技能を身に付ける |

【送付先】大分県金融広報委員会　竹中・衛藤　あて

メールアドレス　[oita@shiruporuto-net.jp](mailto:oita@shiruporuto-net.jp)

**高校生のための金融リテラシー出前講座申込書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学　 校 　名 | |  |
| **▼ご希望日程の45日前までの申し込みになっているか必ず確認してください▼** | | |
| 希望日時 | 第一希望 | 年　　　月　　　日（　　　）　　　　時　　　分　～　　　時　　　分（　　　　　分間） |
| 第二希望 | 年　　　月　　　日（　　　）　　　　時　　　分　～　　　時　　　分（　　　　　分間） |
| 希望テーマ | | 下記のテーマからお選びください　※複数選択可。  ・家計管理　　・生活設計　　・金融取引の基本としての素養  ・金融分野共通　　・保険商品　　・ローン・クレジット  ・資産形成商品・　　外部の知見の適切な活用  ★具体的な話の希望（こんな話が聞きたい）などの希望がある場合は、下記にご記載いただきますよう、お願いいたします。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ※テーマにお悩みの場合は、大分県金融広報委員会までご相談ください。 |
| 受講生の概要 | | ◆学年・人数  　　　　　年生　　　　名  ◆受講教員数  　　　　　　　　　　 　　名  ◆受講生の学科等 |
| 担当者氏名  (お役職・担当教科) | |  |
| 担当者連絡先 | | TEL  FAX  E-mail　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　個人　・　学校  　　　　　　（必ずご記入ください）  　住所　　（〒 - ）  　連絡するのに都合のよい時間帯(例：１６時以降)を記入ください。 |
|

◆希望メニュー・日程等は、場合よっては、ご希望に添えないことがあります。

◆講座終了後、電子アンケートへのご協力をお願いいたします。